

分野	長寿安心くまもと	戦略	県民一人ひとりが人権を尊重され、健やかに生き甲斐を持って力を発揮できる社会
		重点的に取り組む施策	男女共同参画の推進

番号	事業名 担当課	予算・決算 (千円) 上：H21予算 中：H21決算 下：H22予算	事業の概要	事業の成果、実施上の課題、改善の方向性等
1	男女共同参画学習促進事業	1,295	人の成長過程における意識形成に大きな役割を果たす学校教育の場で、男女共同参画教育を進めるため、生徒用学習資料及び教師用手引書を作成し、中学・高校に配付する。	○平成21年度の実績、成果 高校で66.7%、中学校で48.2%の学校が、当該学習資料を活用した授業を行っている。(H22.1現在) H22.3末までの実施予定を含んだ活用率 高校91.1%、中学校87.2% ○事業実施上の課題、今後の改善の方向性 教育委員会と連携し、活用促進を図る。現場の意見を取り入れ、更に活用しやすいような内容を検討する。
	男女参画・協働推進課	1,068		
2	市町村男女共同参画促進事業	478	市町村の男女共同参画計画策定を支援し、具体的な施策の実施を促す。	○平成21年度の実績、成果 振興局とともに計画策定に未着手の町村を訪問し、町村長や担当課長に直接計画策定を働きかける。 平成21年度に計画を策定した町村・・1町村 計画策定作業に着手した町村・・13町村 ○事業実施上の課題、今後の改善の方向性 計画策定済みの市町村の策定後の成果等を示して、地域における取組みの温度差を解消しながら策定を後押ししていく。
	男女参画・協働推進課	246		
3	事業者等における男女共同参画促進事業	806	・事業所における男女共同参画の取組みを促進するため、事業所等が研修会を行う際に、アドバイザーを派遣する。 ・男女共同参画に積極的に取り組んでいる事業者を表彰し、広く県民に周知することにより、男女共同参画の気運の醸成及び他の事業者への波及を図る	○平成21年度の実績、成果 ・男女共同参画アドバイザー派遣数 9件 ・男女共同参画推進事業者表彰 6社 ○事業実施上の課題、今後の改善の方向性 ・「ワーク・ライフ・バランスの推進」「少子化対策」等と連携した企業・事業所への働きかけ ・事業者表彰の募集方法の工夫と男女共同参画推進のメリットの周知
	男女参画・協働推進課	555		
4	男女共同参画実践支援事業	2,907	男女共同参画社会の形成を促進するため、NPO等と協働して、特定の分野や地域の課題解決に向けた参加型の実学的な講座を実施し、県民の具体的な実践を促進・支援する。	○平成21年度の実績、成果 特定地域、特定分野において実学的な講座をNPO等と協働で行い、男女共同参画に関する県民の主体的かつ具体的な実践を促した。また、NPO等の実力アップにつなげた。 今後の実践に役立てたいと回答した参加者の割合(%) 87% 特定地域分：阿蘇・上益城・球磨・天草で講座を実施 特定分野分：4団体が、3つのテーマで各2～3回の5講座を実施 ○事業実施上の課題、今後の改善の方向性 社会実態に変化が見られるよう、解決すべき課題に具体的に取り組む県民等を支援することによって、見直しが必要な慣行等の是正を促していく。
	男女参画・協働推進課	2,585		
5	男女共同参画センター事業推進費	9,143	男女共同参画センターにおいて、啓発活動、情報提供、人材育成等の事業を総合的に行うことにより、男女共同参画の拠点として事業を推進し、本県における男女共同参画社会づくりのネットワークづくり等をより一層進める。	○平成21年度の実績、成果 ・男女共同参画inバリア、女性に対する暴力をなくす運動の実施(パネル展・講演会・ワークショップ等を開催) ・地域リーダー育成研修実施による人材の育成 ・男女共同参画推進員を設置・活動の支援 ・広報誌の発行(年2回) 等 ○事業実施上の課題、今後の改善の方向性 県民の男女共同参画に関する意識の高揚と、県内での男女共同参画推進活動の活性化を図る。
	男女参画・協働推進課	8,413		
6	仕事と家庭の両立支援事業	5,366	①子育て等の理由により離職し、再就職を希望する女性を対象とした技術講習会等の実施。 ②しごと相談・支援センター主催の女性のキャリア形成を目的とした事業の対象者やセンター来所者に対する子ども一時預かりを実施。 ③仕事と家庭の両立支援等の職場環境整備に積極的に取り組むこととする企業へ、専門的な知識を有するアドバイザー(社会保険労務士)を派遣。	○平成21年度の実績、成果 ・子育て等の理由により離職し、再就職を希望する女性を対象に、「子育て女性のための再就職支援プログラム」を2回開催。(参加者：38人。うち20人が再就職につながった) ・しごと相談・支援センター主催の技術講習会等の参加者に対して、託児を実施。(利用人数：延べ361人) ・仕事と家庭の両立支援等アドバイザー(社会保険労務士)を派遣し、企業の職場環境整備を支援。(派遣回数：22社延べ29回) ○事業実施上の課題、今後の改善の方向性 ・子育て女性に対し、就職に向けての目標の明確化及び働くことの意識付けが出来るセミナーやコンサルティングを実施する。
	労働雇用課	3,520		
		4,687		

番号	事業名 担当課	予算・決算 (千円) 上：H21予算 中：H21決算 下：H22予算	事業の概要	事業の成果、実施上の課題、改善の方向性等
7	ワーク・ライフ・バランス推進事業	270	仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進のため、県内中小企業の経営者、管理職、及び人事労務担当者等を対象とした、啓発セミナーを開催。「ワーク・ライフ・バランスの推進が、結果的に企業の生産性維持・向上に繋がる」という趣旨の浸透を目標として、同問題に造詣の深い専門家を講師として選定のうえ実施。	○平成21年度の取組みの実績、成果 ワーク・ライフ・バランスをテーマとした講演会を開催し、企業の管理者、人事労務担当者に啓発を行った。（参加者：計100名）
	労働雇用課	51	233	○事業実施上の課題、今後の改善の方向性 国や関係機関と連携してより効率的に事業を行う。
8	働く女性の環境づくり事業	2,211	①県民から女性を取り巻く就業環境についての意見を収集することなどを目的としたコンクールの実施。 ②女性労働者のキャリアアップを図るため、女性労働者を対象とした管理職養成研修の実施。 ③男女雇用機会均等法や育児・介護休業法などの周知・徹底を図ることを目的とした、企業の人事・労務担当者等を対象としたセミナーの開催。 ④働く女性の教養・職業能力の向上を目指す施設である「働く婦人の家」の職員研修会等の実施。	○平成21年度の取組みの実績、成果 ・働く女性応援事業「川柳・絵てがみコンクール」の開催により一般県民に対し女性労働者の環境整備への意識啓発を図った。（応募作品：310作品） ・「キャリアアップ研修」実施による女性管理職等の能力向上。（参加者：45名） ・女性労働問題に関するセミナーを実施し、企業の人事労務担当者等に対する女性労働者の環境整備への意識啓発を図った。（参加者：計188名） ・働く婦人の家職員協議会における講義（参加者：14名（1回））
	労働雇用課	1,576	2,344	○事業実施上の課題、今後の改善の方向性 ・国や関係機関と連携してより効率的に啓発事業等を行う。 ・女性のみならず男性労働者も対象とした就業環境整備のための普及啓発を進めていく。
9	DV対策支援事業	8,012	8,012	○平成21年度の取組みの実績、成果 ・女性相談センターに女性相談員を2名設置し、電話及び来所相談に応じた（平成21年度延べ相談件数2,479件） ・DV対策関係機関会議の開催 ・DV対策関係機関職員専門研修会の開催 ・休日夜間を問わずDVの電話相談を受け付けた
	男女参画・協働推進課	8,468		○事業実施上の課題、今後の改善の方向性 即断や専門性を必要とするが、行政職員は短期間で異動するため、対応の実績が少ない。関係機関とスムーズな連携がとれるよう、密なネットワークの構築を図る。
10	DV対策強化事業	982	760	○平成21年度の取組みの実績、成果 ・DV民間シェルターを運営している民間団体に事業費を補助 ・高校等に講師を派遣し、生徒に対してDV未然防止教育を実施（H21実績23校） ・ステップハウスの提供 ・DV被害者サポート ・DV相談窓口の周知
	男女参画・協働推進課	1,003		○事業実施上の課題、今後の改善の方向性 DV被害を受けた人で、誰にも相談しない人が約5割と多いため、相談窓口の周知や、DVは犯罪となる行為をも含む人権侵害であるとの認識を広める